

機械器具 3 2 医療用吸引器
一般医療機器・特定保守管理医療機器 真空吸引器 36778000

ブルークロス壁掛式吸引器 セパレート VA - 1200

TP-128

【警告】

【使用方法】

- ・使用前に機能テストを行い、正常な作動を確認してください。

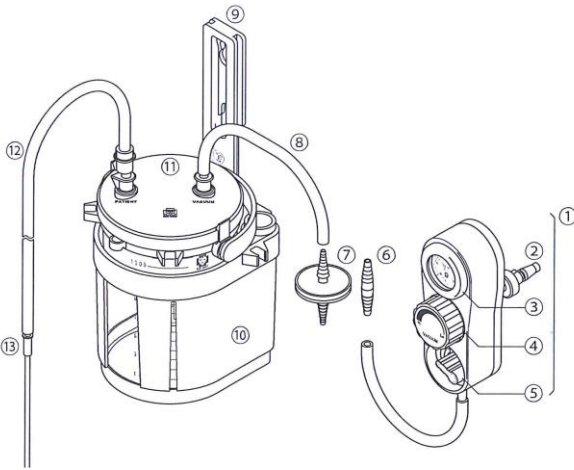
【禁忌・禁止】

- ・異なる機種の構成部品を接続して使用しないでください。
- ・採血用には使用しないでください。
- ・吸引ボトルに薬剤を入れたまま保管しないでください。

* 【形状・構造及び原理等】

形状・構造

①吸引圧調整器 ②アダプタプラグ ③真空計 ④吸引圧調整ダイヤル ⑤スイッチレバー ⑥コネクタ大※ ⑦除菌用エアフィルタ※ ⑧連結ホース ⑨バケットハンガー ⑩ボトルバケット ⑪吸引ボトル 1200mL 式 ⑫吸引チューブ ⑬カテーテル (別途購入品) ※コネクタ大又は除菌用エアフィルタを構成してください。



原理

医用ガス供給システムから供給される陰圧を、吸引圧調整器で調整し、ボトル内に導入し液物の吸引を行う。

仕様

最大吸引圧：配管圧力に準じる。
圧力調整範囲：0～-80kPa (0～-600mmHg)
ボトル容量：1200mL
アダプタプラグ：川重型（ピン方式）

【使用目的又は効果】

病院の医用ガス供給システムから供給される陰圧を利用して、液体又は粒状物質の吸引等の治療に用いる装置であり、通常、ベッドサイド又は手術室で用いる。

【使用方法等】

使用方法

- 1) バケットハンガーをスライドベースまたはフックベースにセットしてください。
- 2) スwitchレバーがOFFであることを確認し、吸引圧調整器を吸引用アウトレットチャックに接続してください。
- 3) 構成部品を接続してください。
- 4) スwitchレバーを下げ、ONにすると吸引が開始されます。
- 5) 吸引圧の調整は、真空計を確認しながら、吸引圧調整ダイヤルを回してください。
- 6) 吸引終了後は、スitchレバーを上げ、OFFにしてください。

使用後の処理

- 1) 水を吸引し吸引チューブ内の吸引物を除去してください。
※吸引ボトルに空きがない場合は、吸引物を捨ててから行ってください。
- 2) 吸引物を捨て、お手入れを実施してください。

- 3) 吸引圧調整器を吸引用アウトレットチャックから外してください。

* 【使用上の注意】

「重要な基本的注意」

- ・構成部品、オプション品を接続する場合は、その互換性、安全性を確認した上で使用してください。
- ・通常コネクタ大を構成する事を想定していますが、吸引物等から吸引圧調整器や配管設備を保護するために除菌用エアフィルタを構成することもできます。
- ・除菌用エアフィルタを構成した場合、フィルタによる抵抗がある分、コネクタ大構成時と比較して吸引力（吸引流量）等は低下します。十分な吸引力が得られない場合はコネクタ大を構成してください。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

水のかかる場所、高温多湿の場所、直射日光の当たる場所には保管しないでください。

耐用期間

6 年（自己認証による）
※消耗品は定期的に交換してください。

* 【保守・点検に係る事項】

- ・取扱説明書をご参照ください。

使用者による保守点検事項

- ・使用前に本体が清潔であることを確認する。
- ・使用前に破損や汚れがないことを確認する。
- ・使用前に作動することを確認する。

業者による保守点検事項

- ・一年毎に破損や汚れがないことを確認する。
- ・一年毎に作動することを確認する。

洗浄・消毒

※吸引圧調整器、除菌用エアフィルタ以外

- 1) 分解して洗浄してください。
- 2) 下記の条件を守り、消毒を行ってください。
- 3) 洗浄・消毒後は乾燥させ、正しく組み立て正常な働きが得られるようにしてください。

【推奨薬剤】

- ・次亜塩素酸ナトリウム
 - ・グルコン酸クロルヘキシジン
 - ・塩化ベンザルコニウム
- ※薬剤の取扱いは、薬剤の取扱説明書等をお読みください。
※消毒により部品の寿命は変動することがあります。
※両性界面活性型外用殺菌消毒剤等の薬液は使用しないでください。

* 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

ブルークロス株式会社
TEL：049-243-9939
www.bluecross-e.co.jp

販売業者（販売店）

取扱説明書を必ずご参照ください。